「とっておきの京都~定番のその先へ~」プロジェクト
（WEBデザインおよびコンテンツ作成）提案依頼書

# 基本事項

## 概要

「とっておきの京都~定番のその先へ~」プロジェクトは、地域と連携して、京都市内の隠れた名所の発掘・活用などにより、市域全体への観光客の誘客を促進し、観光地の混雑緩和を図るとともに、地域の活性化につなげる事業である。本プロジェクトの一環として、隠れた名所や地域イベントの情報発信プラットフォームとして、WEBサイトを新たに作成する。

## 目的と方針

京都の隠れた魅力や地域イベントの情報発信をおこない、地域ブランドを確立し、地域への誘客を実現し、合わせて、多くの観光客が賑わうエリアの混雑緩和を図る。伏見、大原、高雄、山科、西京及び京北など京都市周辺部の地域を対象とし、段階的に地域の情報を発信する。

## 評価目標の設定（案）

* WEBサイトからの情報発信による対象エリアや店舗への影響度調査

（交通量、店舗売上、SNSユーザー数、等）

* アクティブユーザー数

## 事業体制

コンテンツ提供やイベント情報の発信を継続し，観光客に、地域からの情報発信ならではの新しさと希少性を高め、維持するためにWEBデザインおよびコンテンツ作成業務受託者にSNS管理を含むWEBサイトの管理運営を合わせて委託する。

## 事業規模

上限350万円（税込）

## スケジュール

* 企画提案の募集期間は、平成30年9月27日（木）から平成30年10月9日（月）とする。委託会社の決定は、選考のうえ、平成30年10月11日（木）を予定する。
* 平成30年11月1日10時00分にWEBサイトの作成を完了し運営を開始する。

# 業務内容

## 業務概要

### 実施項目

* プロジェクトスケジュール管理
* WEBサイトのブランディングおよび顧客像の設定に関する企画
* デザイン，サイトマップ，ワイヤフレーム，トーン＆マナー(CMSのインターフェースも含むものとする)の企画
* CMSの設計（要件定義）
* 記事コンテンツの作成（企画，業者・ライター選定，派遣，編集，撮影など）
* 記事コンテンツの他のWEBサイトやメディアへの提供（英語への翻訳を含む）
* 構築したWEBサイトのパフォーマンスを改善していくための方法論の企画

### 履行期間

契約日から2019年3月31日まで（ただし，2019年度以降に選定する事業者との契約までに発生する，保守や引き継ぎ業務には対応すること）

### 成果物の納入と納入時期

　　本業務の成果物及び納入時期は以下のとおりである。

| 成果物 | 内容 | 納入時期 |
| --- | --- | --- |
| 打合せ議事録 | 打合せの目的，内容，次回打合せまでの業務などについてまとめたもの | 随時 |
| プロジェクト実施計画書 | プロジェクトの目的，実施体制，実施内容，スケジュール，管理方法等を実施計画としてまとめたもの | プロジェクトの開始前 |
| 設計書 | プロジェクト実施計画書等に記載された内容を実現するために，実装すべき機能，サイトマップ，コンテンツなどの基礎的な事項をまとめたもの。６月に開催する協会の定時総会で発表する資料として利用できる内容にすること。 | 開発前 |
| WEBサイトを構成するデータ | 記事原稿，写真データ，html，サイトマップ，ワイヤーフレーム，画像データなど，システム改修事業者に提出するデータ一式 | 随時 |
| CMSの利用マニュアル | リニューアル後，発注者が掲載情報を更新できるようにするための解説書 | プロジェクトの開始前 |
| 次年度の運用事業者への引継ぎ資料 | 運用事業者への引継ぎ計画書，結果報告書，その他引き継ぎに当たり必要となる資料一式 | 履行期間終了前 |
| 報告書 | 事業全般についてとりまとめたもの | 履行期間終了前 |
| その他 | 業務の過程で発生した資料のうち，発注者が指定するもの | 随時 |

### 納入方法

中途成果物は，メール等を用いて電子データで納品すること。郵送，DVD-R等の別媒体を利用する場合は発注者の許可を得ること。受け渡し手段については，別途発注者と協議すること。

## 機能要件

#### 必須要件

1. スマートフォンでの利用を前提としたデザインとし，デスクトップPCでの利用にも対応したレスポンシブルデザインであること。
2. イベント情報の発信コンテンツやSNSを活用した口コミ発信コンテンツを作成すること。
3. WEBサイトの名称等を勘案した新たなドメインを設定すること。
4. サイト情報を更新した際や閲覧者に知らせたい新着情報を表示できるウィンドウをトップページに設けること。
5. 観光スポットやイベントの情報を掲載・更新したい事業者が、WEBサイト上のフォームなどで登録・申請ができ，これを協会側で承認・公開できるような仕組みを設けること。（システムの構築，運用フローの改善など，手法は問わない）
6. アクセス数が多いページをランキング表示するシステムを設けること。
7. Google Analytics、Google Search Console等によるアクセス分析を可能にすること。
8. ユーザーが各種資料をダウンロードした場合の、ダウンロード数を把握できるようにすること。
9. ネイティブ広告など，広告枠を設置すること
10. 少なくとも，更新頻度の多いコンテンツ部分は発注者側から編集作業が可能なシステム、インターフェースを用意すること。
11. 地図情報等APIの利用にあたっては、API提供事業者等からの費用請求が発生しない範囲にとどめることが望ましい。
12. 公開するコンテンツについては，「京都市ホームページ作成ガイドライン」を踏まえ， Webアクセシビリティに配慮すること。

#### システムの稼働環境

1. Webサイトの構築に当たっては，構成等を変更する場合を含め，サーバの管理業者と十分な協議を行うこと。なお，既存のWebサーバの概要は以下のとおり。また，同等の試験環境が存在する。

CPU：2Core（vCPU）、メモリ4GB、ディスク130GB
OS ：CentOS
MW：Apache、PostgreSQL 、MySQL 、PHP

SSL証明書　有

1. アプリケーション保守又はコンテンツ更新を目的としたWebサーバへの接続は，サーバと同一ネットワーク上で行うこと。作業に際して必要な環境の整備については，当該サーバの管理業者と十分な協議を行うこと。
2. サーバ利用にかかる費用は，受託者にて負担すること。

#### 閲覧者環境

|  |  |
| --- | --- |
| デバイス |  |
| PC | Internet Explorer 11以上Edge，Chrome，Firefox，Safari最新バージョン（納品時点） |
| SP | iOSおよびAndroidの標準的なブラウザ（Safari, Chrome等） |

## 記事・コンテンツ作成の方針

下記の方針を踏まえて事業者やライターを選定し，コンテンツを作成・更新を行うこと。

* ５年程度は情報としての価値が残る内容とすること（極力、当年限りのイベントを対象にするような内容は避けること）。
* 民間のWEBサイトや雑誌記事と差別化し，観光協会ならではの内容とすること。
* 当WEBサイトのゲートウェイとしての機能を高めるため，民間メディアや記事を俯瞰的に比較するような視点で原稿を作成すること。
* 特定の施設や商品に偏った内容は避けること。ただし，ネイティブ広告記事や，観光協会会員施設の紹介の場合はこの限りではない。

閲覧者の京都に対するロイヤリティの強さ（無関心層，初来訪，リピーターなど）や，居住地（日帰り圏，宿泊圏）などの属性，季節ごとのニーズに対応できるだけの十分な記事数を作成すること。

* 作成した記事は，内容に応じてリニューアル後のWEBサイト内に掲載する場合もあれば，外部の記事投稿サイトへ寄稿する場合も想定しているため，公開方法は協会と十分協議したうえで決定すること。

## 実施体制

### 実施体制

1. 本業務の実施に当たっては，受託者側でプロジェクトマネージャを設置して，プロジェクトの進行管理を行うこと。
2. 京都市観光協会との窓口はプロジェクトマネージャが行うこと。

### 実施計画

本業務の作業開始に当たり，契約後速やかにプロジェクト実施計画書を作成して提出し，京都市観光協会の承認を得ること。本委託期間中にプロジェクト実施計画書で定めた事項に変更があった場合は，速やかに変更の連絡を行い，京都市観光協会の承認を得ること。

### プロジェクト管理

1. プロジェクト実施計画書に従い本業務の作業管理（進捗管理，変更管理等）を行うこと。
2. 作業中に生じる問題整理やその解決に向けて適切な課題管理を行うこと。
3. 会議を実施した際には，会議後1週間以内に議事録を作成し，提出すること。

### 作業場所等

1. 作業場所及び開発環境等必要な機材については，受託者において用意すること。
2. 京都市観光協会が承認した作業場所以外で業務を行わないこと。
3. 京都市観光協会内において作業を実施する場合は，作業内容及び作業日程，作業時間について，事前に京都市観光協会の承認を得ること。

### その他

1. 本業務を遂行するに当たって，新たに発生した設計書類等及び開発部分（市販の汎用アプリケーション等パッケージソフトに帰属する部分を除く。）の著作権その他権利については，京都市観光協会に帰属するものとし，受託者は成果物に関する著作者人格権を行使しない。
2. 本業務の範囲内で，第三者が権利を有する著作物又は知的所有権等を利用する場合は，受託者の責任において，その権利の使用に必要な費用を負担し，使用許諾契約に係わる一切の手続を行うとともに，次年度以降の運用事業者に引継ぐこと。
3. 本業務の範囲内で，京都市観光協会に帰属しない著作物がある場合にあっては，受託者は，京都市観光協会に当該著作物の関連文書を成果物として納入するものとし，この関連文書についても上記②及び③に準じる。
4. 受託者は，本業務を処理するうえで知り得た個人情報及び秘密は適切に管理し，みだりに他人に知らせ，又は不当な目的に使用することができない。
5. 本仕様書に定めのない事項又は本業務の遂行に当たり疑義が生じたときは，京都市観光協会と受託者との間で協議し，決定する。

# 提案依頼

## 提出を求める資料

* 業務内容に示した依頼内容に対する企画書
* 事業の実施スケジュール
* 事業の実施体制
* 事業費の見積書
* 類似の業務実績
* 会社案内

## 提出方法

* 以下の宛先までメールにて電子データ一式を送付すること。
公益社団法人 京都市観光協会 国内誘客推進 番匠宛

Tel 075-213-0020 　E-mail bansho@kyokanko.or.jp

* その他の提出方法を希望する場合は，事前に協会に連絡のうえ調整すること。

## 選定基準

下記の基準に従って，本事業を直接担当しない職員または関係者複数名によって採点を行い，平均点が最も高かった事業者を選定する。

|  |  |
| --- | --- |
| 評価項目 | 配点 |
| 京都市における観光振興や当協会の事業内容に対する理解度，他サイトとの差別化についての考え方 | 20 |
| 機能要件への対応の具体性・実現可能性 | 20 |
| 効果測定や，改善方法についての考え方 | 20 |
| 観光協会職員がWEBサイトを運用していくことが容易か | 10 |
| 革新性・独自性・追加提案 | 10 |
| 体制の信頼度・実績，システム構築業務に対する理解，大規模プロジェクトやＪＶ事業のマネジメント経験，関連事業者との円滑な連携が期待できるか | 10 |
| 費用の妥当性・透明性 | 10 |
| 合計 | 100 |

なお，何らかの事由により選定した事業者との契約に至らなかった場合，もしくは契約が解除された場合には，次点の事業者を繰り上げ選定する。

## 問合せ先

公益社団法人 京都市観光協会 国内誘客推進部　番匠（ばんしょう）

〒604-8005 京都市中京区河原町通三条上ル柿本町 427 京都朝日会館３階

Tel 075-213-0020 　E-mail bansho@kyokanko.or.jp